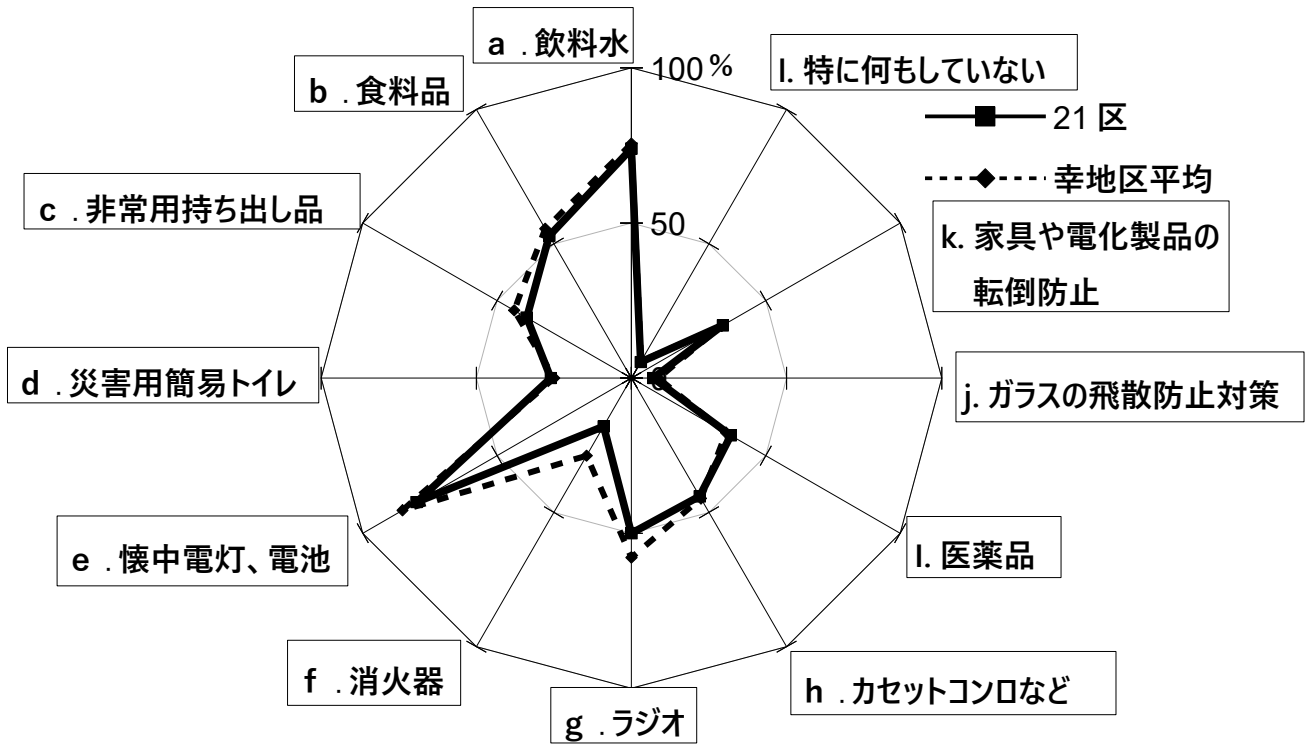
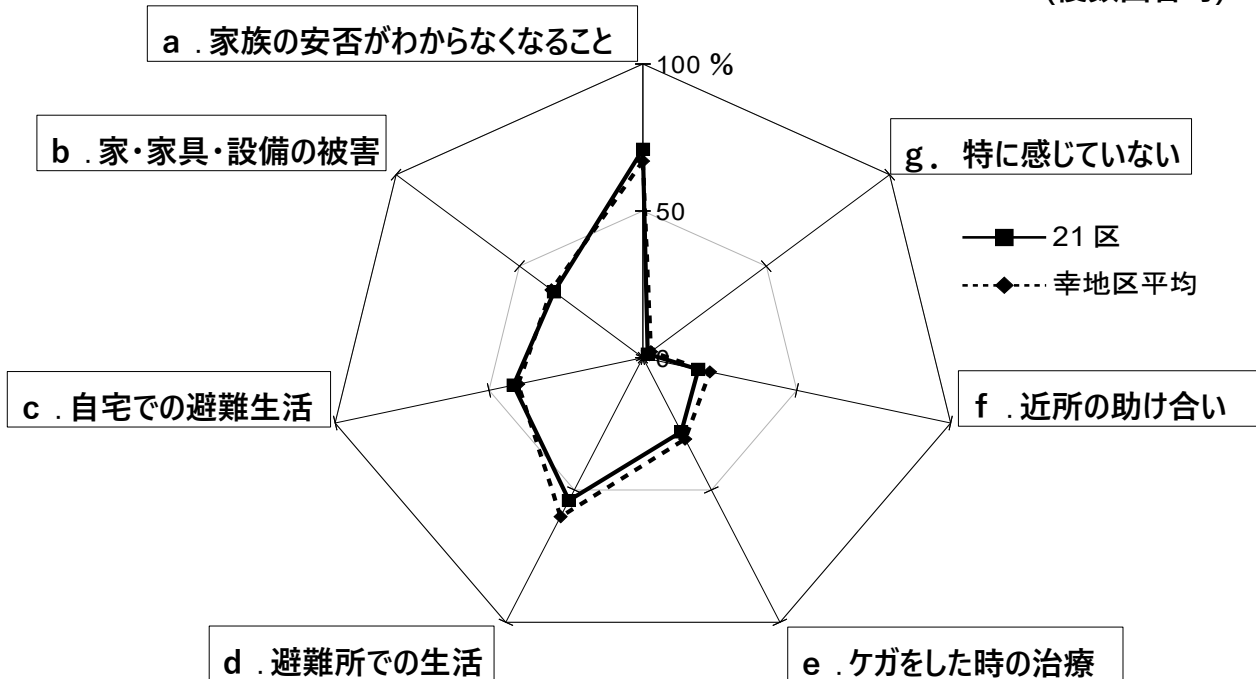


設問(1) あなたは、自宅でのどのような減災対策および備蓄をしていますか？(複数回答可)



コメント:幸地区平均と分布形状がほぼ同じで、家具転倒防止やガラス窓の飛散防止など、発災時直後の備えが弱いようです。また消火器の備えが少なく、初期消火に不安を感じます。

設問(2) あなたは、今後、大きな災害が発生した場合、どのような点について 不安を感じますか？
(複数回答可)

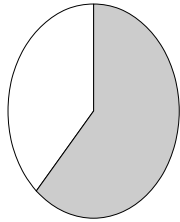


コメント:幸地区平均と分布形状がほぼ同じで、家族の安否と、避難所や自宅での避難生活が不安との回答が多かったです。

設問(3) あなたは、家族や身近な人との安否確認方法を決めていますか？

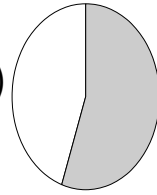
21区

はい 104 (38%)



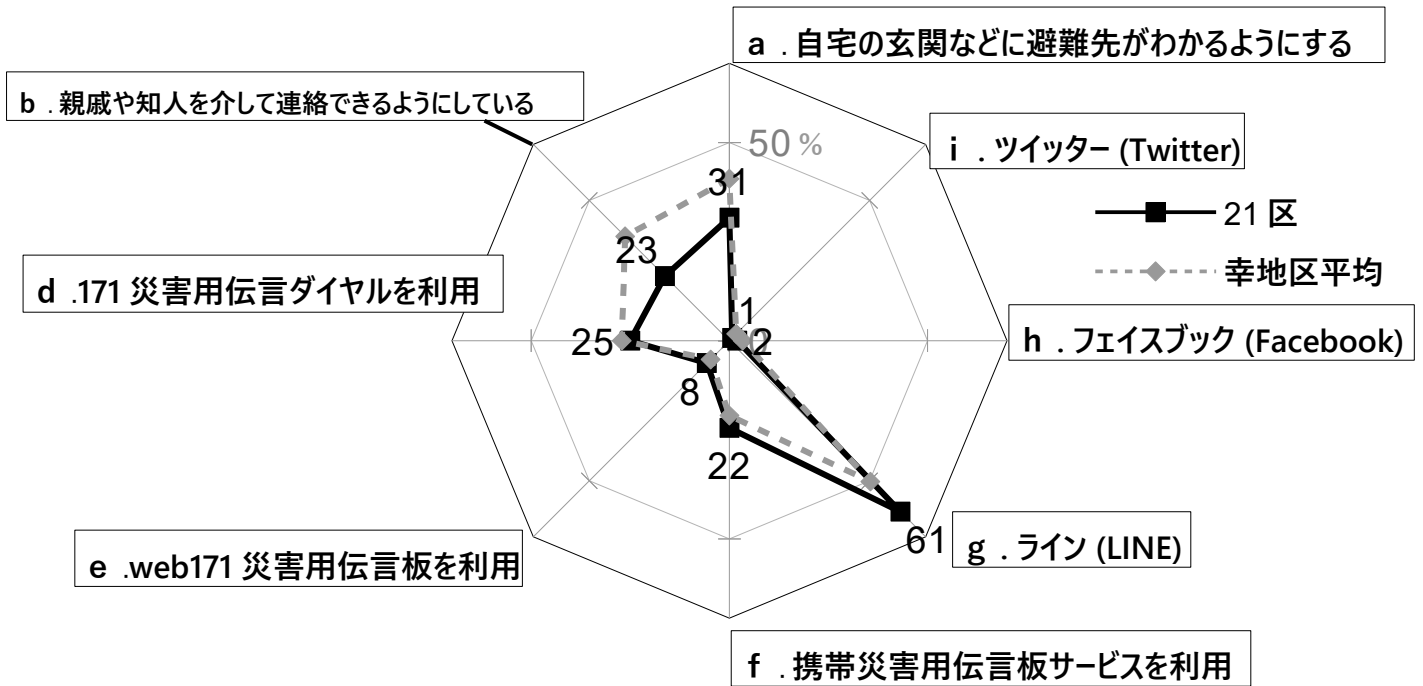
幸地区全体

はい 328 (45%)



いいえ 406 (55%)

設問(4) 設問(3)で“はい”と回答の方、それはどのような安否確認方法ですか？



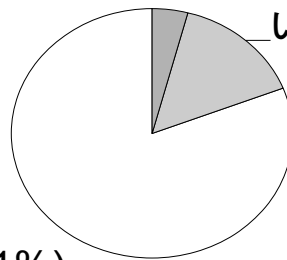
コメント:他地区に比べて、ラインを災害時の連絡手段に利用しようとしている方が多いです。
一つの方法だけでなく複数の連絡方法を想定しておくといいでしょう。

設問(5) あなたのお住まいは、1981年耐震基準（昭和56年6月1日）以降に建築された家ですか？

21区

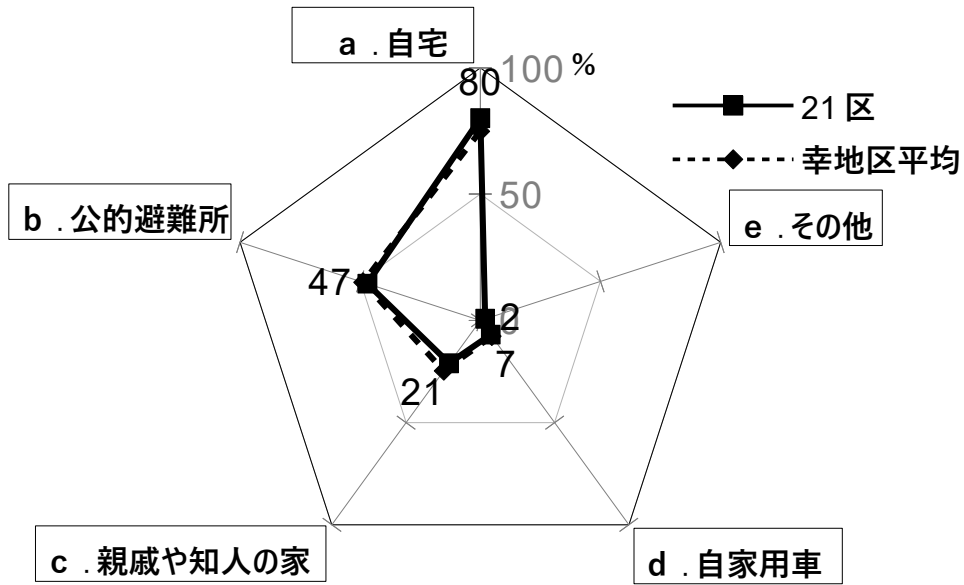
わからない 11 (4%)

いいえ 40 (15%)



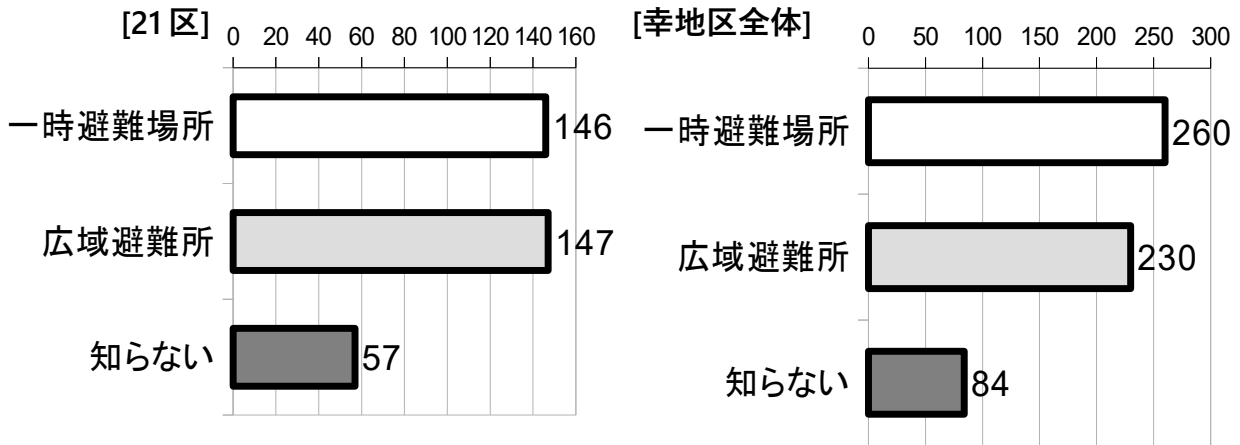
はい 216 (81%)

設問(6) あなたは、被災した後、どこで生活することを想定していますか？(複数回答可)

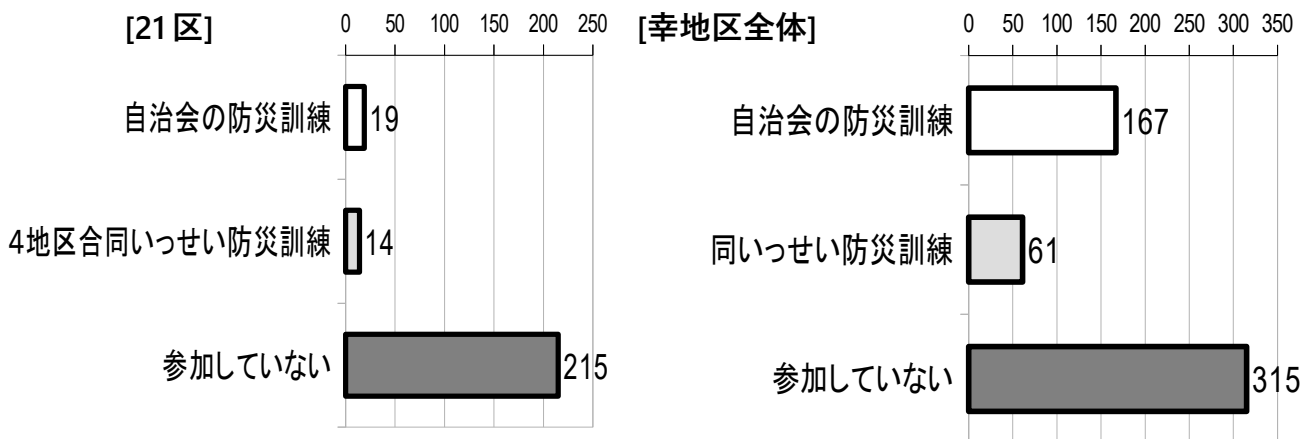


コメント：21区はマンションが多いせいか、自宅での生活を第一に考えている方が多いようです。災害が発生しても自宅で1週間程度、生活ができるように水・食料等を備えることが重要です。また、マンション防災として、停電によりエレベーターが使用できなくなることを想定した備えも必要になってきます。

設問(7) あなたは、この地区の避難先をご存知ですか？(複数回答可)

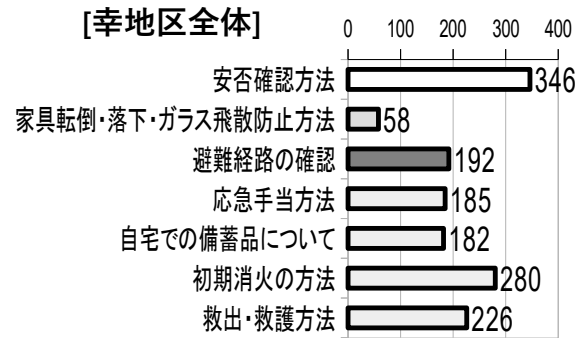
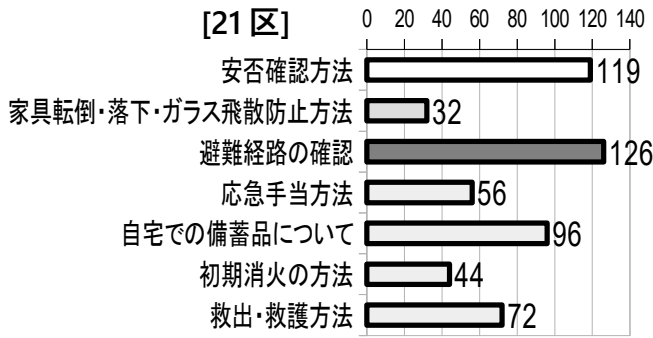


設問(8) あなたは、昨年どんな防災訓練に参加しましたか？(複数回答可)



その他： /職場の訓練会社の訓練 17世帯 / マンションの防災訓練 4世帯

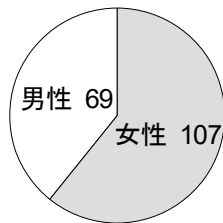
設問(9) あなたは、今後どのような防災訓練を実施して欲しいですか？(複数回答可)



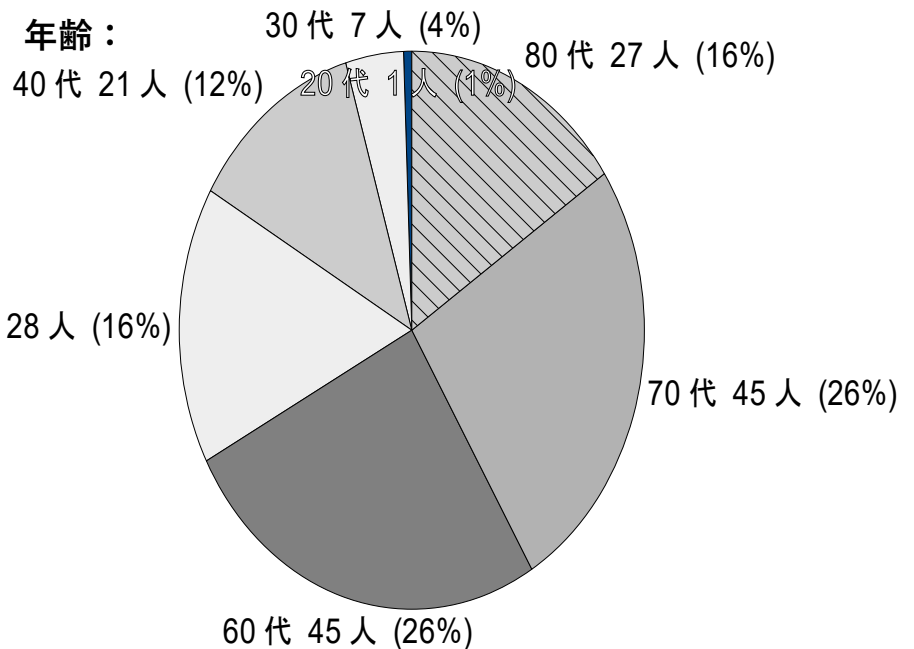
その他： /地域の人たちの交流会（どこにだれがいるのか相互認識を高めるための）/津波

設問(10) 回答された21区の方について教えてください

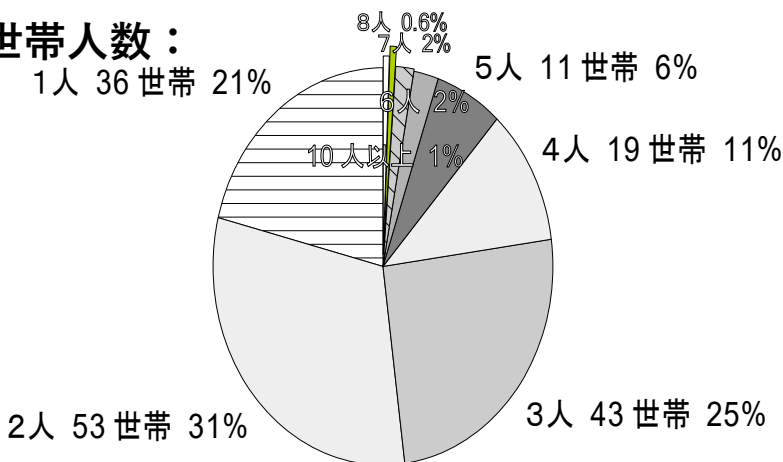
性別：



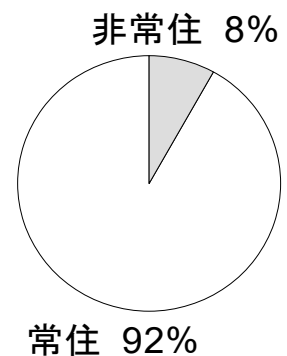
年齢：



世帯人数：



居住状況：



世帯数	540
回答数	275
回収率	51%

